

事務事業評価シート

事業種別	継続	補助	事業類型	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	-------	-----------

事業名	473	訪問指導事業(負担金分)	区分	コード	名称
基本施策	01	10万市民の健康を維持する	会計	01	一般会計
施策	2	ライフスタイルに応じた保健予防対策の推進	款	04	衛生費
基本計画該当頁	58-60		項	01	保健衛生費
行革大綱の重点事項番号	7		目	01	保健衛生総務費
			細目	102	保健事業
			細々目	05	訪問指導事業(負担金分)
担当部課	コード	603000	評価者氏名	榊光裕	連絡先
名称	名称	島ヶ原支所 健康福祉課			59 - 2163 (内線) 30

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	健診の結果や心身の状態から保健指導が必要な方。 (対象件数)	心身の状態が低下することなく健康が保持増進できる。
開始年度	平成 16 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	訪問を希望されている方や訪問が必要な方に対して、保健師が家庭を訪問し、必要な指導を行った。	状況変化等
		訪問が必要なケースが表面化しないために把握するのが難しい。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	()
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
被訪問指導者数	人	目標	10	10	10
		実績	13	6	
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
被指導者数	訪問を必要とする方がどれだけのいるのかを見る	人	目標	10	10	10
			実績	13	6	
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	訪問指導することにより心身の状態が低下することなく健康を保持できることから今後も継続する必要があります。
有効性	4	訪問指導は、高齢者の閉じこもり予防、介護支援等幅広く事業を実施することが出来る。
達成度	3	訪問が必要なケースが表面化しないために十分な指導ができない。
効率性	4	必要最小限の経費で事業を行っているのでこれ以上経費を下げるのは難しい。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	民生委員・児童委員や社会福祉協議会と連携して対象者の把握に努めてまいりたいと考えています。

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容							
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)				
	委託				需用費			116	需用費			48	需用費			55	需用費			55	
	工事																				
	進捗率(%)																				
事業投入人員		人件費(B)	0.1	人	432	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720
フルコスト(A)+(B)					548				768				775				775				775

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	116	48	55	55
国庫支出金	38	6	7	7
県支出金	39	8	9	9
地方債				
受益者負担				
その他				
一般財源	39	34	39	39
計	116	48	55	55
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	保健事業等国庫負担金1/3 保健事業等県負担金1/3	保健事業等国庫負担金1/3 保健事業等県負担金1/3	保健事業等国庫負担金1/3 保健事業等県負担金1/3